

Mylo プレスリリースに関する参考資料：プラスチック廃棄物ゼロを目指す adidas の「3つのループ戦略」 (3-Loop strategy)

2021年4月16日

アディダス ジャパン株式会社



3つのループ戦略

アディダスのゲームプラン

グローバルなスポーツ企業として、スポーツを通じて私たちには人々の人生を変える力があると信じています。私たちは、よりサステナブルな企業となることに継続的に取り組んでおり、持続可能性をプロダクトのレベルとビジネスモデルに統合しています。これからも企業規模を活かして、大きな取り組みを行う必要があると考えています。スポーツの未来とともに、私たち自身の未来も大切です。

3つの LOOP (ループ) 戦略

イノベーションやパートナーシップを通じてプラスチック廃棄物ゼロを目指す取り組みを行うと同時に、エコ・イノベーションの3つの LOOP (ループ) 戦略という大きな具体的な目標を設定しています。この戦略は、サステナブルプロダクトとそのプロセスに関するアディダスブランドの取り組みを、3つのカテゴリーに分けたものです。



【リサイクル・ループ】 - プロダクトを製造するにあたり、再生された原材料に切り替える：

PARLEY OCEAN PLASTIC (パーレイ・オーシャン・プラスチック)をはじめ、PRIMEBLUE(プライムブルー)や PRIMEGREEN(プライムグリーン)といったリサイクル素材を使用し、2024年までに自社でのバージンポリエステル使用廃止を目指しています。PRIMEBLUE は、離島や海岸、海沿いの地域で海に流入する前に回収したプラスチック廃棄物をアップサイクルして生まれた、PARLEY OCEAN PLASTIC を含むリサイクル素材。PRIMEBLUE 製品の素材には、リサイクル素材が40%以上使用されています。PRIMEGREEN もバージンポリエステルを使用せず、リサイクル素材を採用しています。

【サーキュラー・ループ】 - 循環型技術を採用した 100%リサイクル可能なものづくり :

サブスクリプション(定額制)型、レンタル型、リペア型と寿命となったプロダクトのリサイクルなどの新たなビジネスモデルを検討して、これらのプロダクトが廃棄され最終的に埋め立てられることを防ぎます。たとえばウォーターボトルやトートバッグだけではなく、再生可能なシューズに作り替えるということを目指しています。

【リジェネレーティブ・ループ】 - 自然とのコラボレーション :

自然とコラボレーションをし、再生可能な原材料と環境に優しいエネルギーからプロダクトをつくり、自然に害を及ぼさない安全なものを生み出すという探索的なループ。2021年4月に、キノコをベースにした革新的な素材、Mylo(マイロ)を使用した初のシューズを発表。Mylo素材は、キノコの根に似た構造の菌糸体から作られ、ソフトでしなやかな従来のレザー素材のような外観と質感を有しているだけでなく、再生可能な代替素材であることも特徴です。